



講演会

情報モラル講演会を実施

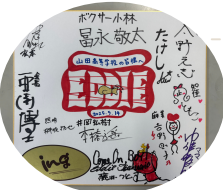
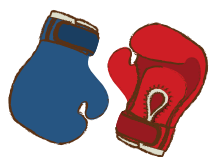
5月1日 全校生徒を対象に、情報モラル講演会を実施しました。講師は宮古警察署生活安全課の晝澤 貴大 様で、スマートフォンやSNSの正しい使い方について具体的な事例を交えてご講話いただきました。特に「闇バイト」や匿名アプリを通じた犯罪の手口には生徒も真剣に耳を傾けていました。SNSのマナーや個人情報管理の大切さにも触れられ、生徒にとって情報社会で安全に生きる意識を高める貴重な機会となりました。



芸術鑑賞会

師弟の物語に感動

5月14日 今年度の芸術鑑賞会では、劇団イングによる「EDDIE」を鑑賞しました。本作は、伝説のボクシングトレーナー・エディ・タウンゼントと、その最後の弟子である井岡弘樹選手の実話をもとにした、熱い師弟愛を描いた感動の物語です。生徒たちは真剣なまなざしで舞台に見入り、多くの感動を受けていました。鑑賞後には、劇団の皆さんと記念撮影を行い、色紙もいただきました。心に残る素晴らしい時間となりました。



生徒総会・壮行式

前期生徒総会開催

5月15日 前期生徒総会と壮行式が行われました。今年度の前期生徒会スローガンは「日々精進」です。毎日の積み重ねが成長につながるという思いが込められています。総会では生徒会や各活動の計画が発表され、活発な意見交換が行われました。その後の壮行式では、陸上競技部・バスケットボール・ボート部の選手たちに全校生徒からエールが送られました。高総体での健闘を祈ります！



総合的な探究の時間

山田高校では、地域との連携を深めながら、総合的な探究の時間（ふるさと探究）を3年間にわたって展開しています。

ふるさと探究Ⅰ

5月9日 津波碑をテーマにフィールドワークを行いました。生徒は2グループに分かれ、山田町内にある複数の石碑を巡りました。北ルートでは、地域おこし協力隊の方に案内していただき、石碑の成り立ちや明治以降に岩手県を襲った津波の歴史について詳しく教えていただきました。生徒からは「こんな場所にあったなんて知らなかった」「実際に見るのは初めてだった」といった感想もあり、地域の歴史や防災について深く考えるきっかけとなりました。今回の学びを今後の探究活動に活かしていきます。



ふるさと探究Ⅱ

5月23日 山田町震災ガイドの方とともに町内を歩きながら、東日本大震災の被害や復興について学びました。ガイドの昆さんからは、「被災した当時のカメラを今でも店に飾り、震災を忘れないようにしている」という話が語られ、生徒たちは心を打たれていました。実際に町を歩き、話を聞くことで、震災の記憶や教訓が自分ごととして感じられたようです。「避難訓練はしっかり行いたい」「震災の記憶を伝えていきたい」といった感想もあり、生徒たちにとって防災意識を高める大切な時間となりました。



ふるさと探究Ⅲ

5月9日 山田町職員の皆さんをお招きし、地域課題をテーマにしたワークショップを実施しました。生徒たちは観光・教育・福祉・防災・空き地活用の5チームに分かれ、それぞれの視点で町の現状を学び、課題解決に向けた意見を発表しました。「自分たちが本当にアピールしたい観光の魅力とは何か」「ボランティアとして地域の教育にどう関わるか」「交通手段の利用促進には何が必要か」など、さまざまな気づきや問いが生まれ、今後の探究活動に向けた視野が広がりました。

